

●発表日:令和4年(2022年)6月29日

「認知症見守りQRラベルシール」を交付します

7月1日(金)受付開始



1 事業概要

認知症により自宅に帰れなくなった高齢者の早期発見、保護につなげるため、専用のQRコード付きシールをあらかじめ高齢者の衣類や持ち物に貼っておき、行方不明の際、発見者がシールのQRコードをスマートフォンで読み取るとシステムに接続され、事前に登録した家族に対して自動的に通知メールが送信される仕組み。



★貼付のポイントは、

- (1) **発見者がQRコードを読み取る時、ご本人が警戒しない箇所**
=ご本人の衣服の上衣前面に貼付することはできるだけ避ける
- (2) **発見者の視界に入りやすい箇所**
=ご本人の衣服の下衣、靴等はできるだけ避ける
- (3) **いつでも持ち歩いているもの**
=杖等の歩行に使用する器具や帽子等

★左写真の例を参考に、

- (ア) 背中上部、
- (イ) 右腕上腕部、
- (ウ) 帽子の右側 等に貼付して下さい。



<システムの特徴>

- ① システムには一切個人情報を使用しないため、個人情報漏えいリスクはありません。
- ② QRコードを読み取ると保護時に注意すべきことがスマートフォンに表示されます。
- ③ 発見者が「発見場所」「現在の居場所」「健康状態」等を記載して送信すると家族に対してメールが配信されます。

2 認知症見守りQRラベルシールの概要

認知症見守りQRラベルシールは、1人あたり耐洗ラベルシールを20枚、蓄光シールを10枚交付(初回無料)します。



耐洗ラベルシール(アイロン熱圧着方式)

サイズ: 2.5 cm × 5.0 cm (シールの色: 白色)
※最低 200~300 回程度は洗濯機や乾燥機にかけても使用可能。



蓄光シール(シール貼付け方式)

サイズ: 2.5 cm × 4.5 cm (シールの色: 黄色)
※透明カバーフィルムを蓄光シールの上に重ね貼りして使用。

3 申請から利用開始までの流れ

- ① 家族や高齢者支援者が申請書及び登録シート(本人情報)を提出
※申請窓口: 市役所高齢福祉課、渥美支所市民生活課、赤羽根市民センター

市公式ホームページから申請書及び登録シートのダウンロード、web 申込ができます。

- ② 審査後、申請者に対して利用決定通知書を送付
- ③ 高齢福祉課にて登録シート(本人情報)を入力し、申請者へQRラベルシールを交付
- ④ 家族や高齢者支援者が高齢者の衣類や持ち物にQRラベルシールを貼付け

(担当) 高齢福祉課 補佐兼係長 小久保 電話 (0531) 23-4654